

一般社団法人 日本医療機器学会

2021 年度第 1 回理事会 議事録

日 時：2021 年 4 月 22 (木) 15:00～17:00

場 所：医科器械会館 2F セミナーホール (東京都文京区本郷 3-39-15)

(会場・Web 併用開催)

出席者：矢富 裕理事長、東 竜一郎副理事長、

青木 郁香、植竹 茂、臼杵 尚志、加藤 伸彦、川本 武、小西 賢三、

小林 直樹、酒井 順哉、住谷 昌彦、高階 雅紀、中島 章夫、根本 裕司、

林 正晃、平田 哲、深柄 和彦、福田 修一、増田 順、松田 和久、

松原 一郎、南 正人、安原 洋の各理事

本田 宏志監事

欠席者：加納 隆、中野 壮陸の各理事

玉井 久義監事

事務局：岩田 誠、寺嶋 秀之、桑原 祐子、池野谷崇臣

1. 開会宣言、議事録の確認及び議事録署名人の指名

冒頭、理事長が慣例に従い、議長として開会(会場・Web 併用会議)を宣した。

- 1) 定足数と出席理事の確認：定款第 36 条により理事 25 名の内過半数の 23 名が出席し、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。
- 2) 2020 年度第 4 回(2021 年 3 月 26 日開催)議事録の内容確認があり、出席者全員により確認された。
- 3) 本会の議事録署名人は定款第 37 条により理事長及び本日出席の本田監事を指名する旨の報告があり、出席者全員により確認された。

— 一定時総会資料 —

2. 各名簿の確認(2021 年 5 月 27 日 定時総会資料)

- 1) 名誉・功労会員
- 2) 2019・2020 年度 役員及び各部会・委員会委員
- 3) 2020・2021 年度 代議員

別冊資料「2021 年定時総会(案)(以下、「総会資料」)に基づき、上記 1)、2)、3)について理事長より確認を求めたところ、出席者全員異議なくこれを了承した。

3. 2020 年度事業報告(案)の件(承認)(定時総会報告事項)

総会資料に基づき、2020 年度事業報告(案)が原案通り承認された(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

4. 2020 年度決算報告書(案)の件(承認)(定時総会第 1 号議案)(植竹財務委員長)

財務委員長より、総会資料に基づき 2020 年度決算報告書が説明された。前回理事会(2020 年度第 4 回)で決算見込みは説明済だが、決算が確定し下記の通り報告された。

・ 正味財産増減計算書については、当期経常増減額がプラスとなった。各事業で事業損益もプラスとなったが、管理費を加味すると一般会計を除き各事業とも損益がマイナスに転じている旨報告があった。

・ 貸借対照表については主に現金預金が増加し、その見合いで流動負債の前受金も増加している。これは受託展示関係の一時的な預金口座への入金が起因するものとの報告があった。

5. 監事監査報告(本田監事)

監事より、総会資料に基づき 2020 年度の監事監査を 4 月 16 日に実施し、報告書に記載の通り、事業報告書・会計帳簿・計算書類等及び理事の職務執行状況については、いずれも適正・適法である旨の報告があった。

以上を踏まえ、2020 年度決算報告書(案)について、議長より議場に諮ったところ全員異議なく承認された。

6. 2021・2022 年度選出役員(承認)(定時総会第 2 号議案)

理事長より、総会資料に基づき 2021・2022 年度選出役員(候補者名簿)が提案され、原案通り確認された(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

7. 2021 年度事業計画および 2021 年度損益予算書(案)について(承認) (定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき 2021 年事業計画及び 2021 年度損益予算書(案)が提案され、原案通り承認された(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

また、2021 年度の各委員会での活動日程が決まっているが、コロナ禍の影響で日程に変更がある場合は、4 月 23 日(金)の 11 時までに事務局に連絡することで確認した。

8. 2020 年度褒章者について(論文賞)(定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき 2020 年褒章者受賞者の報告があり、出席者一同これを確認した。

(論文賞)

論文名：「自己血管内シャント機能評価を目的とした体導音センサの有効性の検証」

受賞者：城屋敷 健志・他

9. 2021 年定時総会招集の件(承認)

事務局より、今回の定時総会は、感染拡大防止の観点から代議員の健康と安全を第一に考え、当日出席できない代議員が Web 上で総会当日の議事進行をライブ配信にて確認できる方法を検討している旨説明あり。今後の状況を踏まえ、大阪国際会議場で定時総会を開催出来ない場合は、その代案として総会の開催地を東京(お茶の水ソラシティーカンファレンスセンタールーム B)で実施する旨説明あり、出席者一同これを承認した。

—通常議題資料—

10. 第 96 回大会開催について

高階大会長より、新型コロナウイルスが大阪や全国で感染拡大している現状を踏ま

え、現行の日程通りで開催するか、もしくは延期(開催候補日時：2021年8月10日(火)～12(木))で調整するかについて協議を求めた。大会長としては、展示で今回多くの企業が参加している状況もあり、全面的なWeb開催だけは避けたい意向。理事長より参加理事に意見を求めたところ、予定通り開催する意見としては、直近で他学会が参加人数は減少するも実施に至った例や、大阪で緊急事態宣言が解除された後の感染者数減少の期待から実開催しても問題無いのではないかとの意見が出された。一方、延期する意見としては、8月に延期してもその時点で感染拡大が収束しているかどうかの判断は難しいが、医療に携わる学会として万が一クラスターが発生した場合に社会的説明責任をどのように果たしていくのか、また大阪が医療崩壊の危機にある状況でもあり8月に会期を延期した方が良いのではないかと、また、前向きに一旦結論を先送りしてはどうかとの意見が出された。8月に延期されても大会運営コストはさほど影響を受けないとの事務局から試算回答もあり、協議の結果、理事長が各理事の意見を総括して、8月への延期を視野に調整することで参加者一同これを確認した。同決定に伴い、上記9において2021年の定時総会については、開催場所を大阪国際会議場からお茶の水ソラシティカンファレンスセンタールームBに変更することを出席者一同確認した。

11. 委員会関連事項

1) 総務委員会 (東委員長)

(1) 会員数の推移(入会者の承認・退会者の確認)

資料(名簿別添)に基づき、会員数の推移について説明があった。本日現在の会員数は、名誉会員9名、功労会員0名、正会員6,158名、企業会員288社。前年同期比で、正会員が89名減少、企業会員が3社減少した旨の報告があり、出席者全員これを承認した。

(2) 個人正会員の入会について(推薦者、個別承認分)

新規個人正会員13名の入会について報告があり、審議の結果、個人会員として入会を出席者一同によりこれを承認した。

(3) 協賛・後援・共催依頼実績

協賛依頼2件、後援依頼および共催依頼無と報告され出席者はこれを確認した。

2) 将来構想委員会 (安原委員長)

資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

3) 編集委員会 (住谷委員長)

資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

4) 学術委員会 (安原委員長)

(1) 安全対策委員会 (南委員長)

(2) クリニカルエンジニアリング委員会 (加納委員長代理 安原学術委員長)

(3) 機器と感染カンファレンス委員会 (高階委員長)

(4) 病院サプライ研究会 (深柄委員長)

(5) メンテナンスマニュアル出版委員会 (上寺委員長代理 安原学術委員長)

資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

5) 滅菌技士認定委員会（高階委員長）

資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

6) 広報委員会（高階委員長）

資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

7) 国際委員会（東委員長）

- (1) China Association Medical Equipment (CAME)からの講演(リモート)依頼について

アコマ医科工業(株)(企業会員)経由で、中国の団体(CAME)からリモートでの講演依頼を受けている旨報告あり。資料に基づき協議した結果、当学会の事業活動にも近い団体であり、当学会で講演依頼を受諾することを出席者一同承認した。

日時：2021年7月18日(日)(午前中、20分程度、講演は英語もしくは日本語、中国語翻訳付)

テーマ：“State and development of clinical engineering under refined management”（洗練された管理下における臨床工学の現況と今後の発展について）

担当者については、国際委員長より臨床工学専門の加藤伸彦理事に打診し承諾を得ている旨説明あり、出席者一同これを確認した。

[ISO/TC198 国内対策委員会]

特に無し。

8) 医療機器 UDI 標準化委員会（酒井委員長）

委員長より、医療機器 UDI 標準化委員会メンバーに GS1 Japan(一般財団法人流通システム開発センター)の植村康一氏を追加したい旨申し出があり、協議の結果、出席者一同承認した。

9) MDIC 認定委員会（白杵委員長）

第96回大会の延期に伴い予定しているセミナー等の日程調整を図る必要ある旨資料に沿って説明があり、出席者はこれを確認した。

10) 事業体部会（根本部会長）

特に無し

11) 関係団体

- (1) (一財)日本医科器械資料保存協会(事務局) 特に無し

- (2) 日本医学会

- ① 評議員 (担当 安原理事)

第31回日本医学会総会が2023年4月(東京)で開催される予定で、その準備が進行中との報告がなされた。

- ② 連絡委員 (担当 南理事) 特に無し

- ③ 用語委員 (担当 深柄理事) 特に無し

- ④ 用語代委員 (担当 住谷理事) 特に無し

- (3) 日本臨床検査標準協議会 副会長 (矢富理事長) 特に無し

- (4) (公財)医療機器センター 理事 (矢富理事長) 特に無し

12) 財務委員会 (植竹委員長)

特に無し

13) 利益相反委員会 (安原委員長)

特に無し

14) 倫理委員会 (平田委員長代理事務局)

特に無し。

15) 滅菌管理業務検討委員会 (深柄委員長)

第96回学会大会の延期に伴い、「医療現場における滅菌保証のガイドライン2021」の発行時期について確認があった。高階理事より学会大会が延期されてもガイドラインの発行は予定通り上市を進める旨説明あり、参加者一同これを確認した。

16) 100周年記念事業実行委員会 (安原委員長)

(1) 2021年度事業計画(案) (承認)

2023年開催に向けて、企画・立案の具体的な内容検討を行い、関係各位の支援・協力もあわせて準備を進める報告があり、出席者一同これを確認した。

12. 今後の学会大会開催予定

1) 第97回大会 (2022年6月2日～4日 : パシフィコ横浜) (住谷大会長)

特に無し

2) 第98回大会 (2023年6月1日～3日 : パシフィコ横浜) (深柄大会長)

特に無し

13. その他

総務委員長より、当学会正会員に関する怪文章が回付されている旨報告あり、引き続き総務委員会で調査・対応する旨報告がなされた。

14. 閉会宣言 (理事長)

その他の議題や質疑応答等がないことを確認し、議長が16時30分閉会宣言をした。

以上

(議事録署名)

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長及び出席監事1名がこれに署名する。

2021年4月22日

議事録署名人

(矢富 裕理事長)

議事録署名人

(本田 宏志監事)